

1 「山口県デジタル・ガバメント構築連携会議」を設置し、市町と意見交換しつつ、デジタル化を推進【山口県】



事業効果



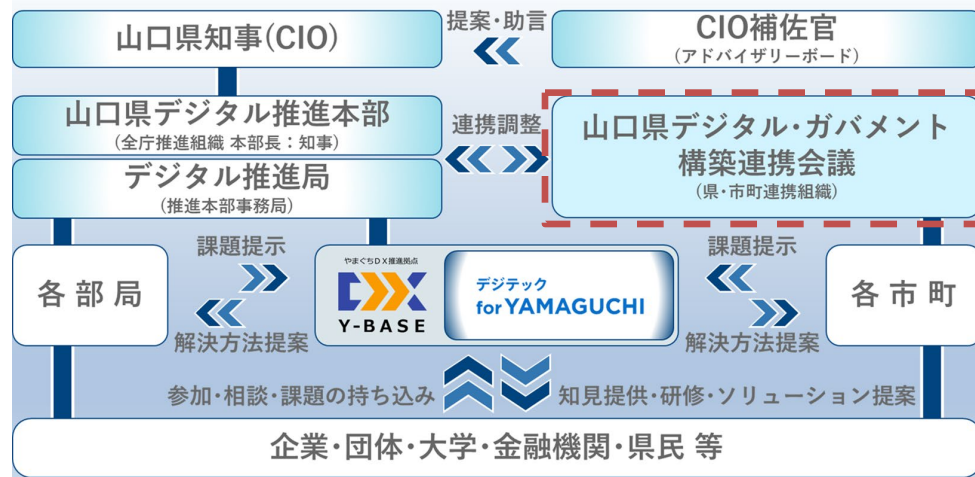
➤ 「山口県デジタル・ガバメント構築連携会議」を立ち上げ、県・市町一体となって、県全体でのデジタル・ガバメントの構築に向けた取組みを推進

- 県と市町の情報共有や連携を一層強化するための協議体として機能している。
- 各市町における、情報システムの標準化や、行政手続のオンライン化等の取組の進捗を支援するスキームの一つとして機能している。

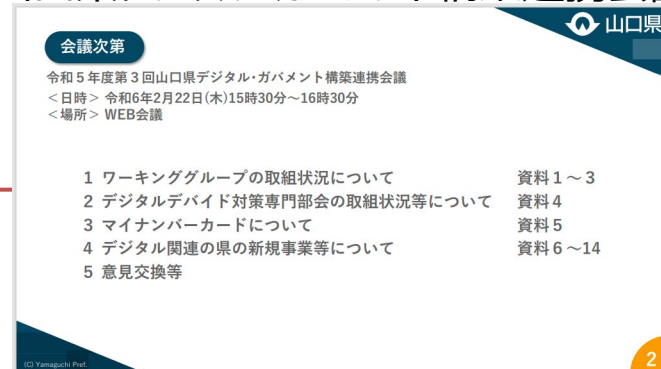
事業の概要

- 本県のあらゆる分野でデジタル化やDXを強力に進めていくため、令和3年1月、**全庁的な推進体制として「山口県デジタル推進本部」**を設置。
- 県全体でのデジタル・ガバメントの構築を進めるため、**県と市町との連携組織として「山口県デジタル・ガバメント構築連携会議」**を設置。
- さらに、県と市町が取り組むべき**個別のテーマに応じたワーキンググループ**（情報システムの標準化・共通化ワーキンググループ、行政手続オンライン化ワーキンググループ、RPA等共同利用ワーキンググループ）及び専門部会（デジタルデバйд対策専門部会）を設置。

【推進体制の全体像】



【県・市町での情報共有や意見交換】 (山口県デジタル・ガバメント構築連携会議)



出典：令和5年度 第3回山口県デジタル・ガバメント構築連携会議
(令和6年2月22日開催) 資料から抜粋

1 「山口県デジタル・ガバメント構築連携会議」を設置し、市町と意見交換しつつ、デジタル化を推進【山口県】



(総務省)

取組の経緯・きっかけを教えてください。

コロナ禍への対応を通じて、行政分野を中心に、デジタル化の遅れが明らかになり、社会全体のデジタル化の必要性が改めて強く認識されたことから、本県では、令和2年10月に策定した「『コロナの時代』に対応するための施策推進方針」において、DXの推進を掲げ、取組の検討や準備を進めていました。

そうした中、令和2年12月末に、国において「自治体DX推進計画」などが示されたことを踏まえ、本県のあらゆる分野でデジタル化やDXを強力に進めていくため、令和3年1月、全庁的な推進体制として「山口県デジタル推進本部」を設置しました。

また、県全体でのデジタル・ガバメントの構築にあたっては、県と市町がしっかりと連携を図る必要があることから、「**山口県デジタル・ガバメント構築連携会議**」を立ち上げ、情報を共有した上で、**県・市町一体となって取組を進める**こととしました。



(山口県)

**近況を教えてください。**

人材面等で課題を抱えている小規模市町も多く、きめ細かな市町支援が必要であるとの認識から、令和4年度から専門的な人材を確保して支援体制を強化し、また令和5年度からは、市町専用の相談窓口を設置するとともに、伴走型による実装支援を強化しています。

**工夫している点を教えてください。**

デジタル・ガバメントの構築に係る、国の動向や県内各市町の取組状況、課題の共有等を効果的に行う必要があるため、ワーキンググループの会合も含め、会議開催のタイミングや、開催手法（リモート会議を採用）、議題調整等に腐心しています。

**今後の展望を教えてください。**

今後も市町と意見交換しつつ、県全体でのデジタル・ガバメントの実現に向けた取組みを進めていく予定です。



【参考情報】 山口県人口：132.6万人（令和5年1月1日現在）

関連URL：デジタル改革・山口県デジタル・ガバメント構築連携会議（<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/33/16121.html>）

【担当部署】 山口県デジタル推進局デジタル・ガバメント推進課行政DX推進班（電話：083-933-1327、メール：a12600@pref.yamaguchi.lg.jp）